

稲沢市観光基本計画アクションプラン検討会議の開催状況について

1 第2回会議

① 会議の概要

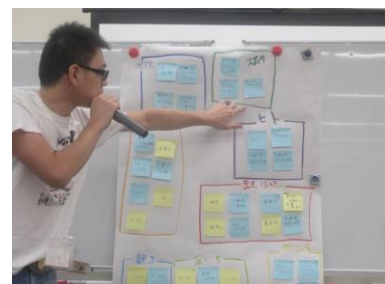
日時	平成 29 年9月4日(月) 13:30~15:30
会場	稲沢市役所第1分庁舎2階 第2・3会議室
参加者	稲沢市観光基本計画アクションプラン検討会議メンバー 19 人
主な内容	・オリエンテーション ・アイスブレイク ・ワークショップ「稲沢の面白いモノ・コト・ヒト」

② 結果の概要

■「稲沢の面白いモノ・コト・ヒト」 主な意見



■当日の様子



2 第3回会議

① 会議の概要

日時	平成 29 年9月 29 日(金) 13:30～15:30
会場	稲沢市役所本庁舎2階 政策審議室
参加者	稲沢市観光基本計画アクションプラン検討会議メンバー 14 人
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・アイスブレイク ・ワールドカフェ「稲沢市でこんなことやったら？できたら？面白い！」 ・ワークショップ「稲沢市のモノ・コト・ヒトをつなぐアイデアを考えよう！」

② 結果の概要

■「稲沢市のモノ・コト・ヒトをつなぐアイデアを考えよう！」アイデア一覧

No.	アイデア名	概要
1	稲沢市グルメサイクルツアー ～サイクリング×グルメ巡り～	色々な場所のおいしい物や名物等、稲沢市のグルメを自転車で巡るツアー
2	街中フリーマーケット ～しみスープ×イベント～	鉄道駅間をつなぎ、まち全体でフリーマーケットを実施するイベント。木曾川のしみを使った“しみスープ”をまちの至る所で飲むことができる。各会場では、ぎんなんやもろこ等の郷土料理を楽しむことができ、音楽等のパフォーマンスやお祭りの体験もできる。
3	国分寺跡の充実(史跡まわり) ～道の駅×植木苗木の販売・マルシェ、野菜等～	国分寺跡を活用し、農産物の直売を中心としたマルシェを開催。農家の野菜を直売することにより、地元農家に還元する。
4	楽市・楽座いなざわ ～食べ物(特産品、銀杏)×運動・音楽(踊)～	市内各地に資源が点在していることを活かし、販売ブースや各種体験(ザリガニつり、押し寿司作り)をウォークラリーでつなげる。ダンス等のパフォーマンスや織田信長等の武将コスプレを実施し、SNSで情報発信する。
5	木曾川の四季を体験！国・県・市の公園の利用 ～ヒト×自然・地元紹介～	サリオパーク祖父江をメイン会場として、1年を通して楽しむことができるよう、四季の特色を活かしたイベントを開催する。(例. 春:桜の下でダンス、夏:木曾川の水辺を活用、秋:地元農産物を使ったマルシェや食を活用、冬:県内で一番長い滑り台をLEDでイルミネーション装飾)
6	市内まるごとイルミネーション ～LED×地域～	LEDを活用し、市内全体をイルミネーションで彩る。市内各地で統一したテーマを設定し、街路樹や建物、庭の植木、葉の落ちた銀杏の木等を活用する。
7	●●●●(※名前なし) ～自転車ツアーサイクリング×ホタル、LED～	稲沢市の2つの光である「ホタル」と「LED」を活用し、市民主体でまちを盛り上げる意識を高める。夏・冬にそれぞれの光を自転車で巡り、稲沢市の魅力や自然環境を体験する。

■当日の様子

